



第1回(平成27年度) 日建連 けんせつ小町活躍推進表彰 受賞内容



特別賞	会社名	株式会社大林組		活動主体	名称	
	申請部署	東京港トンネルⅡJV工事事務所			東京本店東京港トンネルⅡJV工事事務所(TP(東京ポート)小町357)	
女性の活躍推進に資する活動の概要・要約(50字以内)	女性技術者・技能者にとって快適な職場環境を整備。活躍している姿を見学会・PRラウンジにてアピール。	活動理由・活動の背景(100字以内)	「女性、若者の職場環境の向上」を責務と捉え、「女性が働きやすい環境＝全ての人が働きやすい環境の構築」を掲げ活動している。女性の意見を積極的に採用し、細部まで目が行き届いた職場環境構築を目指している。			
女性の活躍推進に資する活動の目的、内容、効果	目的	建設ってどんな風に何を作るの？土木って何をするの？という若者や子供達に現場で働くことの魅力をアピールし、建設業界に興味を持ってもらうきっかけ作りを行っている。 また女性の提案を積極的に現場に反映し、女性や若者の働きやすい快適な現場環境作りを日々目指し、皆が活躍しやすい仕事場を提供している。				
	内容	<ul style="list-style-type: none"> 女性技術者にて職場環境整備・改善委員会を立ち上げ、職場環境改善提案及び環境ハトールを実施し、職場環境整備・改善に努めている。 大規模のトンネル現場、女性技術者が多く働いている現場というメリットを生かし、親子や学生向け各種多数の見学会を実施。(12/16現在99件実施、延3,000人)見学者には土木ならではのスケール感を感じてもらいながら、それを作り上げていく楽しみややりがいや女性技術者が案内役としてガイドしている。 また、PRラウンジを設け、一般市民へけんせつ小町の活躍をアピール。 協力会社へ女性受入体制についての教育を行う。 意見交流会にも積極的に参加し、女性技術者としての意見だけでなく職場環境整備・改善委員会として聞き取った技能者の方の声も発表。 経済物価調査会ヒアリング(5/18)、トイレ研究会意見交換会(7/24)、なでこ親子見学会(8/20)、川崎国道事務所インターンシップ(8/24)他 				<p>↑インターンシップ 女性技術者による質疑応答。 ↓台場エリアに設置したPRルーム。 ↓なでこの活躍をアピールするPRルーム内掲示。</p>
	効果	<p>職場環境整備・改善委員(女性技術者)からの意見及び成果: 自ら提案して改善していった過程を技能者の方全員が見ているので、大切にモノを使ってくれるようになった。また、環境整備を率先してやるうちに、自分の意見を伝え形にしていける力が付き、仕事に自信ができてきた。技能者の方々からコミュニケーションも活発になり、仕事が円滑に進むようになったと感じる。成果として、技能者の方々から積極的に職場環境改善のアイデアが出るようになった。(トイレに消臭剤を置いたり、目隠しを付ける、浄水器のついた水道を整備、等)</p> <p>見学会やPRラウンジのアンケートより抜粋(建設業へのイメージがプラスになった): <ul style="list-style-type: none"> 「興味のある事を夢につなげ、実現されていると感じ、本当にかっこよかった」 「男らしい現場でこんなに女性らしい方たちが男の人と同じように活躍されている姿を見て衝撃でした」 「直接働いている環境や働いている姿を見ることができて、建設業のイメージがわき、足が踏み入れやすくなった」等 </p>		<p>↑けんせつ小町活躍現場見学会開催。 女性技術者による現場ツアーを実施。 →右:女性技能者休憩室 空気清浄器、鏡、鍵付ロッカー整備 中:トイレ改善についての意見交換会の際の新聞記事抜粋。 左:女性用サイトウェア、その他</p>		